

G3-vol.147

2022年11.2 / 水 —
— 2023年1.15 / 日

熊本市現代美術館
ギャラリーⅢ 入場無料

開館: 10:00-20:00
休館: 火曜日、12月29日~1月3日
www.camk.jp

誰も知らない

nobody knows

観客は自分一人。

人知れず、

静かに純粹に続いていく営み。

あなたの隣人は、

そんな

”誰も知らない表現者“

かもしれない。

大田 公子

小陣貫太郎

田口 Boss

谷川 広人

tomoyo

誰も知らない

nobody knows

製作中の動画
公開中！



担当学芸員による
トーク

11月3日(祝)
11:30-12:00
参加費無料
(定員10人・要予約)
※インスタライブ有

大田公子

おおた きみこ

1959年大阪府生まれ。熊本市在住。大学を卒業後、得意の語学を生かして海外に渡ったのち、翻訳などの仕事をしてきたが、家庭の事情で熊本に戻る。熊本地震後、子育て、親の介護を終え、現在は体調の問題もあり、ほぼ引きこもりのような生活を送っているが、1日1点絵を描き続けることを日課としている。美術を学んだことはないが、SNSにアップすると不思議と海外から反応があり、半信半疑で作品を送るとポーランドやインドで飾られていた。自分のかわりに作品が世界のどこかを旅しているのを想像するのが、今一番の楽しみである。



谷川広人

たにがわ ひろと

1954年山口県生まれ。佐伯市在住。70年代に独学で油絵を学び多数の賞を受賞するが、家業の土木業との両立は難しく約20年間制作から遠ざかる。その後一念発起して、制作を再開するが、この4年間は、雨の日以外はほぼ毎日、番匠川河口の河川敷で《佐伯竜宮図》をたった一人で描き続けている。佐伯の川海の生き物をモチーフとした、高さ4.8m、長さ200mにも及ぶ大壁画であるにも関わらず、地元でもほぼ知られていないという。



田口 Boss

たぐちぼっす

1945年島根県生まれ。熊本市在住。同市中央区で、ヨーロッパのおもちゃの専門店や幼児教室を夫と共に経営していたが、熊本地震で被災。店の運営を知人に譲ったことをきっかけに、コロナ禍も加わり、自宅で本格的に絵を描き始めるようになる。色鉛筆画が中心で、専門的に美術を学んだ経験はない。現在、驚くべき密度の絵をコツコツと日々描き続け、その数は300点以上に達する。



tomoyo

ともよ

1990年佐賀県生まれ。唐津市在住。大学で染織を専攻。帰郷後、一旦制作から距離を置くが、やはり、布を使い何かを制作したいと試行錯誤を続ける中で刺繍を始める。自分のより深い部分と繋がれることが、針と糸で自由に刺していく行為だと気付いてからは、ほぼ毎日制作している。時折コンペなどに応募する以外は、展示などの経験はなく、勧められて開設したInstagram (@ooo.tomoyo.ooo) で発表を続ける。ひと針ひと針刺した糸目は自らの言葉であると同時に、向き合う時間は日々大切なものであると本人は語る。

「誰も知らない」展は、熊本及び九州エリアを対象として、「人知れず驚きの制作活動を続ける人」の情報提供を呼びかけ、調査を進めて企画した展覧会です。その中には、特別な美術教育を受けたことがないが、ほぼ毎日作品を大量に制作し続けている人や、あるいは、画家としてのキャリアがある一方で、ほとんど周囲の人にさえ知られていない活動をたった一人で続けるなど、驚くべき多様な表現活動をする人たちがいました。

この5人が制作を続ける動機や背景は様々です。アーティストと呼んでよいかどうか、迷う人もいます。しかし、その一つ一つの表現は、「私はここに生きている」という、密やかでありながら、過剰で過激なそれぞれの存在の証明に他なりません。今日も九州のどこかの町の、いつもと変わらない日常の中で行われている、人が人としてあるための表現活動を、どうぞこの機会にご覧ください。



小陣貫太郎

こじん かんたろう

2006年熊本県小国町生まれ。同町在住。小国支援学校高等部2年生。小学校3-4年生頃から、ほぼ毎日、裏紙にオリジナルのキャラクターを描き、それを切り抜き保存している。1日に10~20体ほどが生まれるため、これまでに家族の説得で2-3回処分したが、現在も膨大な数がある。最近まで家族さえも知らなかったが、実はキャラクターの1つ1つに、日常的に見聞きした情報を自分なりに再構築した背景が設定されている。将来的にはこのキャラクターでアニメ会社とコラボレーションしていきたいという夢を持っている。

熊本市現代美術館

CAMK CONTEMPORARY ART MUSEUM, KUMAMOTO

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3階
Tel.096-278-7500 Fax.096-359-7892 www.camk.or.jp

